

令和 7 年度 クラブ選手権競技規則

《 予 選 》	令和 7 年 9 月 2 8 日(日)	3 6 ホールストロークプレー	スクラッチ
《 決 勝 》	令和 7 年 1 0 月 5 日(日)	〃	〃

本競技においては、下記のルールを適用する。

【 競 技 の 条 件 】

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会規則及び本競技ローカルルールを適用する。
2. 使用球とクラブ
競技者の使用球及びクラブは日本ゴルフ協会発行の最新の公認リストに記載されているもの（2010年以降に製造され、新しい規則に適合と裁定されたクラブ）でなければならない。本条件の違反は、競技失格とする。
3. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。
4. ホールとホールの間では、競技者はいかなる練習ストロークも行ってはならない。本条件の違反は、次のホールに2罰打。
但し、ハーフターン時における指定練習場でのパッティング練習は行なうことができる。

【 ロ ー カ ル ル ー ル 】

1. 使用ティマークは、コンペティションティマークとする。
2. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭にて標示する。
3. 修理地は、青杭又は白線で標示する。
4. 1 番ホールと 9 番ホールを分けている OB ライン、2 番ホールと 3 番ホールを分けている OB ラインは、現在プレーしているホールから反対側へ球が飛び越えた場合は OB とする。
5. ジェネラルエリアにおける砂箱・腰掛・水道栓・排水溝・ネット・カート道路・土留工・支柱・ヤード杭及びヤード樹等は規則第 2 4 条「動かさない障害物」とする。
6. カート道路に接するベアグラウンドはカート道路とみなす。
7. 携帯電話のコース内での使用は原則として禁止とし、携帯する場合は電源を切ること。このローカルルールに違反の場合は2罰打。但し、プレー中のトラブル及び、事故等の場合はこの限りではない。
8. スタートホールに於いて、最初のプレーヤーがストロークを行ったときに、ゴルフバッグはあるがプレーヤーがいない場合は2罰打。ゴルフバッグがなくプレーヤーもいない場合は失格とする。
9. 上記以外は、総て J G A の競技規則による。

【注意事項】

- (1) プレイング 4 は適用しない。
- (2) ルールの追加、削除又は変更がある場合、競技当日スタート室前に標示する。
- (3) プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合は、スタート室より競技委員を通して警告を出す。警告 2 回目で 2 罰打、警告 3 回で失格とする。
- (4) スタート時刻の 5 分前にスターティングホールのティーイングエリアに集合すること。
- (5) 距離等を測定する機器の使用を認める。
- (6) 悪天候の場合の競技成立ホール数（最低ライン）は予選・決勝合わせて 2 7 H とする。
- (7) 競技前の練習は 1 コイン（2 5 球）とする。

競技委員長 喜田 友幸

令和 7 年度 シニア選手権競技規則

《 予 選 》	令和 7 年 9 月 2 8 日(日)	2 7 ホールストロークプレー	スクラッチ
《 決 勝 》	令和 7 年 1 0 月 5 日(日)	〃	〃

本競技においては、下記のルールを適用する。

【 競 技 の 条 件 】

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会規則及び本競技ローカルルールを適用する。
2. 使用球とクラブ
競技者の使用球及びクラブは日本ゴルフ協会発行の最新の公認リストに記載されているもの（2 0 1 0 年以降に製造され、新しい規則に適合と裁定されたクラブ）でなければならない。本条件の違反は、競技失格とする。
3. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。
4. ホールとホールの間では、競技者はいかなる練習ストロークも行ってはならない。本条件の違反は、次のホールに 2 罰打。但し、ハーフターン時における指定練習場でのパッティング練習は行なうことができる。

【 ロ ー カ ル ル ー ル 】

1. 使用ティマークは、青マークとする。
2. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭にて標示する。
3. 修理地は、青杭又は白線で標示する。
4. 1 番ホールと 9 番ホールを分けている OB ライン、2 番ホールと 3 番ホールを分けている OB ラインは、現在プレーしているホールから反対側へ球が飛び越えた場合は OB とする。
5. ジェネラルエリアにおける砂箱・腰掛・水道栓・排水溝・ネット・カート道路・土留工・支柱・ヤード杭及びヤード樹等は規則第 2 4 条「動かさない障害物」とする。
6. カート道路に接するベアグラウンドはカート道路とみなす。
7. 携帯電話のコース内での使用は原則として禁止とし、携帯する場合は電源を切ること。このローカルルールに違反の場合は 2 罰打。但し、プレー中のトラブル及び、事故等の場合はこの限りではない。
8. スタートホールに於いて、最初のプレーヤーがストロークを行ったときに、ゴルフバッグはあるがプレーヤーがいない場合は 2 罰打。ゴルフバッグがなくプレーヤーもいない場合は失格とする。
9. 上記以外は、総て J G A の競技規則による。

【注意事項】

- (1) プレイング 4 は適用しない。
- (2) ルールの追加、削除又は変更がある場合、競技当日スタート室前に標示する。
- (3) プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合は、スタート室より競技委員を通して警告を出す。警告 2 回目で 2 罰打、警告 3 回で失格とする。
- (4) スタート時刻の 5 分前にスターティングホールのティーイングエリアに集合すること。
- (5) 距離等を測定する機器の使用を認める。
- (6) 悪天候の場合の競技成立ホール数（最低ライン）は予選・決勝合わせて 1 8 H とする。
- (7) 競技前の練習は 1 コイン（2 5 球）とする。

競技委員長 喜田 友幸

令和7年度 ミッドシニア選手権競技規則

《 予 選 》	令和7年 9月28日(日)	18ホールストロークプレー	スクラッチ
《 決 勝 》	令和7年10月 5日(日)	〃	〃

本競技においては、下記のルールを適用する。

【 競 技 の 条 件 】

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会規則及び本競技ローカルルールを適用する。
2. 使用球とクラブ
競技者の使用球及びクラブは日本ゴルフ協会発行の最新の公認リストに記載されているもの(2010年以降に製造され、新しい規則に適合と裁定されたクラブ) でなければならない。本条件の違反は、競技失格とする。
3. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。
4. ホールとホールの間では、競技者はいかなる練習ストロークも行ってはならない。本条件の違反は、次のホールに2罰打。
但し、ハーフターン時における指定練習場でのパッティング練習は行なうことができる。

【 ロ ー カ ル ル ー ル 】

1. 使用ティマークは、白マークとする。
2. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭にて標示する。
3. 修理地は、青杭又は白線で標示する。
4. 1番ホールと9番ホールを分けているOBライン、2番ホールと3番ホールを分けているOBラインは、現在プレーしているホールから反対側へ球が飛び越えた場合はOBとする。
5. ジェネラルエリアにおける砂箱・腰掛・水道栓・排水溝・ネット・カート道路・土留工・支柱・ヤード杭及びヤード樹等は規則第24条「動かさない障害物」とする。
6. カート道路に接するベアグラウンドはカート道路とみなす。
7. 携帯電話のコース内での使用は原則として禁止とし、携帯する場合は電源を切ること。このローカルルールに違反の場合は2罰打。但し、プレー中のトラブル及び、事故等の場合はこの限りではない。
8. スタートホールに於いて、最初のプレーヤーがストロークを行ったときに、ゴルフバッグはあるがプレーヤーがいない場合は2罰打。ゴルフバッグがなくプレーヤーもいない場合は失格とする。
9. 上記以外は、総てJGAの競技規則による。

【注意事項】

- (1) プレイング4は適用しない。
- (2) ルールの追加、削除又は変更がある場合、競技当日スタート室前に標示する。
- (3) プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合は、スタート室より競技委員を通して警告を出す。警告2回目で2罰打、警告3回で失格とする。
- (4) スタート時刻の5分前にスターティングホールのティーイングエリアに集合すること。
- (5) 距離等を測定する機器の使用を認める。
- (6) 悪天候の場合の競技成立ホール数(最低ライン)は予選・決勝合わせて18Hとする。
- (7) 競技前の練習は1コイン(25球)とする。

競技委員長 喜田 友幸

令和7年度 グランドシニア選手権競技規則

《 予 選 》	令和7年 9月28日(日)	18ホールストロークプレー	スクラッチ
《 決 勝 》	令和7年10月 5日(日)	〃	〃

本競技においては、下記のルールを適用する。

【 競 技 の 条 件 】

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会規則及び本競技ローカルルールを適用する。
2. 使用球とクラブ
競技者の使用球及びクラブは日本ゴルフ協会発行の最新の公認リストに記載されているもの(2010年以降に製造され、新しい規則に適合と裁定されたクラブ) でなければならない。本条件の違反は、競技失格とする。
3. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。
4. ホールとホールの間では、競技者はいかなる練習ストロークも行ってはならない。本条件の違反は、次のホールに2罰打。
但し、ハーフターン時における指定練習場でのパッティング練習は行なうことができる。

【 ロ ー カ ル ル ー ル 】

1. 使用ティマークは、ゴールドマークとする。
2. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭にて標示する。
3. 修理地は、青杭又は白線で標示する。
4. 1番ホールと9番ホールを分けているOBライン、2番ホールと3番ホールを分けているOBラインは、現在プレーしているホールから反対側へ球が飛び越えた場合はOBとする。
5. ジェネラルエリアにおける砂箱・腰掛・水道栓・排水溝・ネット・カート道路・土留工・支柱・ヤード杭及びヤード樹等は規則第24条「動かさない障害物」とする。
6. カート道路に接するベアグラウンドはカート道路とみなす。
7. 携帯電話のコース内での使用は原則として禁止とし、携帯する場合は電源を切ること。このローカルルールに違反の場合は2罰打。但し、プレー中のトラブル及び、事故等の場合はこの限りではない。
8. スタートホールに於いて、最初のプレーヤーがストロークを行ったときに、ゴルフバッグはあるがプレーヤーがいない場合は2罰打。ゴルフバッグがなくプレーヤーもいない場合は失格とする。
9. 上記以外は、総てJGAの競技規則による。

【注意事項】

- (1) プレイング4は適用しない。
- (2) ルールの追加、削除又は変更がある場合、競技当日スタート室前に標示する。
- (3) プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合は、スタート室より競技委員を通して警告を出す。警告2回目で2罰打、警告3回で失格とする。
- (4) スタート時刻の5分前にスターティングホールのティーイングエリアに集合すること。
- (5) 距離等を測定する機器の使用を認める。
- (6) 悪天候の場合の競技成立ホール数(最低ライン) は予選・決勝合わせて18Hとする。
- (7) 競技前の練習は1コイン(25球)とする。

競技委員長 喜田 友幸

令和7年度 レディース選手権競技規則

《 予 選 》	令和7年 9月28日(日)	18ホールストロークプレー	スクラッチ
《 決 勝 》	令和7年10月 5日(日)	〃	〃

本競技においては、下記のルールを適用する。

【 競 技 の 条 件 】

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会規則及び本競技ローカルルールを適用する。
2. 使用球とクラブ
競技者の使用球及びクラブは日本ゴルフ協会発行の最新の公認リストに記載されているもの(2010年以降に製造され、新しい規則に適合と裁定されたクラブ) でなければならない。本条件の違反は、競技失格とする。
3. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。
4. ホールとホールの間では、競技者はいかなる練習ストロークも行ってはならない。本条件の違反は、次のホールに2罰打。
但し、ハーフターン時における指定練習場でのパッティング練習は行なうことができる。

【 ロ ー カ ル ル ー ル 】

1. 使用ティマークは、赤マークとする。
2. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭にて標示する。
3. 修理地は、青杭又は白線で標示する。
4. 1番ホールと9番ホールを分けているOBライン、2番ホールと3番ホールを分けているOBラインは、現在プレーしているホールから反対側へ球が飛び越えた場合はOBとする。
5. ジェネラルエリアにおける砂箱・腰掛・水道栓・排水溝・ネット・カート道路・土留工・支柱・ヤード杭及びヤード樹等は規則第24条「動かさない障害物」とする。
6. カート道路に接するベアグラウンドはカート道路とみなす。
7. 携帯電話のコース内での使用は原則として禁止とし、携帯する場合は電源を切ること。このローカルルールに違反の場合は2罰打。但し、プレー中のトラブル及び、事故等の場合はこの限りではない。
8. スタートホールに於いて、最初のプレーヤーがストロークを行ったときに、ゴルフバッグはあるがプレーヤーがいない場合は2罰打。ゴルフバッグがなくプレーヤーもいない場合は失格とする。
9. 上記以外は、総てJGAの競技規則による。

【注意事項】

- (1) プレイング4は適用しない。
- (2) ルールの追加、削除又は変更がある場合、競技当日スタート室前に標示する。
- (3) プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合は、スタート室より競技委員を通して警告を出す。警告2回目で2罰打、警告3回で失格とする。
- (4) スタート時刻の5分前にスターティングホールのティーイングエリアに集合すること。
- (5) 距離等を測定する機器の使用を認める。
- (6) 悪天候の場合の競技成立ホール数(最低ライン) は予選・決勝合わせて18Hとする。
- (7) 競技前の練習は1コイン(25球)とする。

競技委員長 喜田 友幸